

会報

いきがい

第151号

(2018年)
平成30年10月1日

公益社団法人
相模原市シルバー人材センター
相模原市中央区富士見4-3-1

ホームページ <http://sagamihara-sc.or.jp/>

相模原市シルバー人材センター

検索

会員数（平成30年9月1日現在）
3,219名

2ページ : 3地区（中央・南・緑）合同第1回カラオケ発表会開催（渓松園）、
中央ブロック、相模湖地区会員の日帰り旅行記

3ページ : 理事会だより、毛筆筆耕・接客接遇・植木・草刈機械操作種講習会の開催

4、5ページ : いきがいの仲間たち 緑ブロック、南ブロック、中央ブロック
南ブロック日帰り旅行記

6ページ : 安全管理委員会からのお知らせ、キッズ・プログラミング教室開催

7ページ : 理事紹介 3名

8ページ : 読者投稿作品、人事異動、会員演芸会のお知らせ
しめ飾り販売のお知らせ



3地区（中央・南・緑）合同第1回カラオケ発表会を開催

平成30年9月1日、老人福祉センター渓松園（緑区大島）にて平成30年度相模原市シルバー人材センター第1回3地区（中央・南・緑）合同カラオケ発表会が開催されました。

プログラムは午前中が懐メロ特集、昼食を挟んで午後からは3地区対抗カラオケ歌合戦（各地区から人選された5名による総合得点競技）、最近のヒットソング特集という構成で行われました。

懐メロ、最近のヒットソングは皆さんの日ごろの練習がいかんなく發揮され、熱唱に次ぐ熱唱。見ているほうも名前を読んだり、一緒に歌ったり、手拍子をとったりと白熱の様相を呈していました。空調しているのに会場が熱いこと熱いこと皆さんの中へ魅せられました。



熱い会場の様子

3地区対抗カラオケ歌合戦は会場からの応援でさらに盛り上がっていました。最高点は緑地区の94点で、ダントツの1位、中央が2位、南が3位の順になりました。

参加会員は緑33名、中央14名、南13名で一般の方が20名程でした。



最高点の喜び！

参加者にお話を聞くと「このようなイベントはどんどんやるべきだ」とおっしゃっていました。

また、参加した人に写真を配布すれば、記念となり心に残るイベントになるとのことでした。

（山口）

中央ブロック、相模湖地区会員の日帰り旅行記

中央ブロック日帰り旅行

—山梨に行ってきました—

中央ブロックの会員49名で9月13日（木）、山梨方面へ日帰り旅行に行ってきました。今回の旅行は、①山梨県立リニア見学センター、②巨峰狩り、③ワインと日本酒の工場見学と飲み比べ、といった有意義な時間を過ごすことができました。天候も良く往復の交通状況も渋滞がなく、スケジュール通りの旅行で大変満足のいく内容でした。

（幹事）



相模湖地区日帰り旅行

—小田原に行ってきました—

相模湖地区の会員25名で7月12日（木）、小田原方面へ日帰り旅行に行ってきました。戦国時代から江戸末期まで、相模湖地区とは深いかかわりのあった場所であり、興味深く史跡を探しました。昼は江之浦漁港近海の魚介類に舌鼓を打ちました。ちなみにこの旅行は今回で25回目となります。

（幹事 坂下秀夫）



理事会だより 平成31年度予算編成方針を決定

第3回理事会が8月30日に開催され、議案では各専門部会から提出された、平成31年度予算編成方針が承認されました。今年度、緑ブロックで実施された「走らない運動会」など、会員が主体となって実施される事業に対する支援方法の検討などが盛り込まれました。その他、協議事項として、来年度以降の

配分金単価について、厚生労働省のガイドラインや他市の状況を鑑み、適正化していくことが確認されました。

また、初の試みである「女性のための入会説明会」が10月に実施されることなどが報告されました。

毛筆筆耕、接客・接遇、植木、草刈機械操作講習会を開催



【毛筆筆耕講習会】9月、中央・南・緑の各会場にて、宛名書きと賞状の筆耕についての基本的な知識と技能を身に付けることを目的として、毛筆筆耕業務の就業を希望する会員を対象とした講習会が開催されました。

どの会場も同じ内容で、1講座2日間の講習会。南

会場（3日・4日）は12名、緑会場（19日・20日）は11名、中央会場（27日・28日）は15名の受講者でした。

小山莊雪（あじさい大学の書道講師）先生を迎えて、講義と実技で、1日目は実用書（宛名の書き方）を、2日目は賞状の書き方を中心に実習しました。

実習に当たって、細字の配置と大きさ、漢字と仮名、文字間隔、バランス、形体、線質などに意識し、皆さんには、充実した時間を過ごされていました。



【接客・接遇】6月に中央・緑・南の各ブロックにて、午前10時から午後4時までの講習が行われ、受講者数は合計48名でした。

講師は猪瀬真希先生による講義でした。午前中は、自己紹介のポイントについての

話の後に各自が6～7人のグループになり、1分ぐらいの自己紹介をしました。

先生からは、仕事をするうえでは、仕事の能力と人間性が重要だというお話をしました。

午後は、コミュニケーションを円滑にする表現方法や聴き方を中心にワークショップを行いました。



【植木】（前期）8月、中央・南ブロックは淵野辺公園にて、緑ブロックは津久井又野公園にての植木剪定講習会が開催されました。開催にあたり上野安全就業推進員から、重大事故の事例紹介があり安全配慮を怠った不注意によるものが多いとの

啓発がありました。実技は株式会社植藤の石川先生から実践に即した剪定の仕方や、注意点などについて指導していただきました。参加した会員は36名で、最後は皆さん職人の顔つきになっていました。「皆さん筋がいい、10月座間市内松林で行われる後期講習に向けて多くの経験を積むように」との講評を頂きました。



【草刈】緑ブロックは7月31日（火）から緑事務所作業所、功雲寺敷地内にて、中央・南ブロックは8月2日（木）から淵野辺公園内にて、各会場2日間の日程で行われました。

本講習の目的は、作業の技能及び知識を習得し、安全就業を推進することです。農林作業の中で一番事故が多いのが刈払草刈機によるものだそうです。容

易に使える機械のようで、石跳ねによる失明・機械操作未熟による手足の切創と多くの事故事例が紹介されました。

講師は株式会社ニッカリの齋藤・浜辺両先生で、技術だけでなく、安全に関する指導も大変参考になりました。講習期間中は立ちくらみをするほどの炎天下で、汗でずぶぬれになりながら実技講習に励みました。参加者35名（定員40名）の汗は、必ずや安全就業の推進に寄与することでしょう。

いきがいの仲間たち

オリオン機械工業の清掃業務に就業 【緑ブロック】

橋本駅南口 3 番乗場（原宿 5 丁目行き・上大島行き・上の原行き）～日本板硝子前 下車 徒歩 1 分のオリオン機械工業（株）（包装機械・省力機械などを製作）の清掃作業に就業しています。

この会社は平成 27 年 8 月に完成。センターではその年のお盆から清掃作業を受託しておよそ 3 年になります。従事しているメンバーは 13 名で、今回は現在の担当グループ、武井松信さん、岩澤正雄さん、尾上保次さん、土屋真弓さん、中西和代さんを取材しました。

13 名のメンバーは、1 人が 2 日おきの就業です。1 グループ 5 人編成で男性 3 人、女性 2 人となっています。週 2 回程のサイクルで回しているとのことです。

作業時間は 9 時～15 時で、その内 45 分の昼食時間を持った 5 時間 15 分です。

清掃の範囲は男性：1F 商談室 5 室と入口 2 か所、3F 会議室 8 室と廊下そして各階段、工場内の手洗い室、事務室、喫煙室 6 室、女性：1F 男女トイレ 3 か所、3F 男女トイレ 4 か所、4F 男女トイレ 1 か所。

社員との交流は、今年の 4 月にお花見に招待され楽しく過ごしました。会社の社長は気さくで、いつも声をかけてくれて、時に「ありがとうございます」と言われたのはうれしかったとのことでした。

趣味を聞くと武井さんは映画鑑賞と散歩、岩澤さんは政治や経済関係の本の読書、尾上さんは農園で大根、イチゴなど野菜を作り、中西さんはメダカの飼育と卵を育てていくのは大変とのこと、土屋さんは仏教関係の本の読書。それぞれが楽しく過ごされていますとのことでした。皆さん取材に協力いただきありがとうございました。



(山口)

左から土屋さん、中西さん、武井さん、尾上さん、岩澤さん

市営峰山霊園内の清掃・除草業務に就業 【南ブロック】

市営峰山霊園（南区磯部）は JR 相模線下溝駅より東へ徒歩 25 分のところに位置し、「株式会社日比谷アメニス」（東京都港区）より受託した「峰山霊園内の清掃・除草業務」に就業する青木美智雄さん（リーダー）、多田仲制さん、熊谷敏さん、小林正夫さん、登坂通隆さん、田中良兵さん、吉田正昭さん、高橋健二さん、（笠井孝夫さんは休み）を取材しました。

就業期間：清掃業務は平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで、但し、除草業務については 4 月から 10 月までです。清掃作業は週 3 回（月・水・金）、除草作業は月ごとに日時を決めているそうです。

就業時間は午前 9 時から 12 時まで、午後からの場合は午後 1 時から 4 時まで、実働 3 時間です。

就業内容は霊園内の一般墓所が 5 区から 38 区と広いので、作業範囲を 4 つのエリアに分け、2 名一組でエリアごとに、水場周りを基本的に清掃し、残った時間帯は参道・駐車場などを清掃します。除草は植え込みの中、

お墓周りを中心に行います。

「風雨・猛暑・積雪などの日の清掃・除草はきつい就業になりますが、よき仲間と共に楽しく仕事をしています」と皆さんのが言っていました。

趣味及び余暇の過ごし方を伺ったところ、働くことが一番。仕事している間は無心になれる事、いい汗かいての一休憩、カラオケ、旅行などと、皆さんには至福の時を持ち、日々を楽しめていました。

ご協力いただき、ありがとうございました。 (松本)



後列左：田中さん、小林さん、高橋さん、吉田さん
前列左：登坂さん、熊谷さん、青木さん、多田さん

アパート敷地内の除草業務に就業 【中央ブロック】

アパート敷地内の芝生やその周囲を除草する糸谷さんとそのグループの方々の取材をしました。

夏場の6月から11月の初めにかけて、週5日ぐらいで除草の業務をされています。朝8時から午後4時まで、1時間に10分ぐらいの休憩を挟みながら除草をします。

仕事の大変なところは、特に今年の夏は暑かつたので道路や地下足袋が暑くなり座っていられないことです。除草の日は、家に帰ると疲れてぐったりとしてしまいます。

楽しみは、仕事のない日に仲間と集まったり、食事をしたりすることだそうです。

それぞれの方に余暇の過ごし方を伺ったとこ

ろ、畑仕事・登山・インターネットの碁・カラオケなどをやっているとのことでした。

1年1年、年を取ると体が動きにくくなり、もう少し仕事を減らしたいとのことでした。取材へのご協力をありがとうございました。

(小林)



糸谷さんと仲間たち

南ブロック会員の親睦日帰り旅行記

7月12日木曜日、集合までは激しい雨、雨がやむことを願いつつ出発になりました。

参加会員55人の日頃の心掛けのおかげか、車中では雨が降り続くも、訪問先の全てで雨はピタリと止み、とても楽しい見学・散策ができました。

最初の訪問先は南足柄市にあるアサヒビール神奈川工場。ビールが出来るまでの説明を聞き、改めてビール製造にかかる方々に感謝しながら楽しく試飲させて頂きました。

その後、沼津港を目指して、一路東名高速を西へ。車中では早速、のど自慢大会。熱唱にのまれ車外の雨もいつしか晴れ間に変わりました。

沼津港ではすっかり晴れ上がり、地元の方も推すうな丼と海鮮丼のお店に分かれて和気あいあいの昼食。昼食後は楽しみな土産をお買い物。

もうすっかり仲間同士、由緒ある三嶋大社で集

合写真、源頼朝・北条政子の夫婦石でもパチリ、もちろんお詣りも念入りに。



次の訪問先に向かうため東名高速に差し掛かると、またまた激しい雨。でも御殿場の秩父宮様記念公園に着くと雨は止み、昭和の時代に思いを馳せながら見事な庭園を散策。

帰路の東名の渋滞もなんのその、和気あいあいの車中カラオケ大会。

帰宅のためにバスを離れる直前まで大熱唱、会員の仲間意識が深まったとても楽しい旅でした。今回の旅行を支援して頂きましたシルバー人材センターにお礼を申し上げます。

(日帰り旅行幹事一同)



安全管理委員会からのお知らせ

【ペナルティ運用基準「その他の不注意による事故」の見直しについて】

従来の「不注意」の表記は、不明確な表現であることから、「安全配慮不足」に改め、新たに警告点数3点を設け、よりきめ細かな対応としました。具体的には、大分類として、
【主な改正点】

安全就業基準違反の事故があった場合

- 重大な安全配慮不足により、事故を起こした場合、警告点5点
- 安全配慮不足により、事故を起こした場合、警告点3点
- 軽微な安全配慮不足により、事故を起こした場合、警告点1点

の3段階に分類しました。

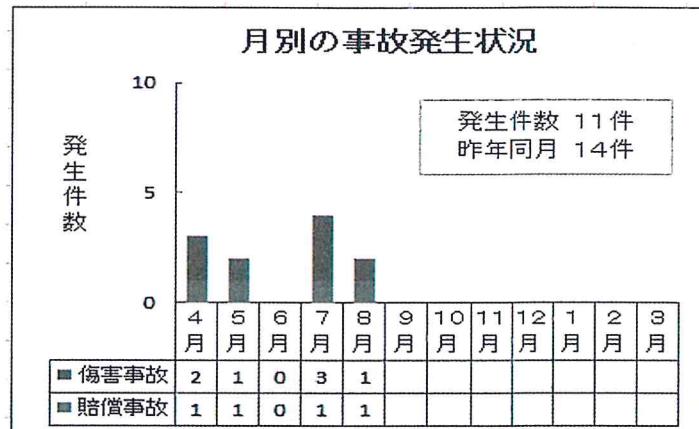
(詳細は別添の運用基準のとおり)

【8までの事故発生状況】

8月28日現在の事故発生状況は、全体で11件（昨年度同月14件）でした。

内訳では、傷害事故7件（昨年度同月9件）、賠償事故4件（昨年度同月5件）でした。

なお、これまで2人の会員が熱中症にかかりていますので十分に注意してください。



キッズ・プログラミング教室開催

2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化されることになりました。

教育の目的は、物事には手順があり、手順を踏むと、論理的に考えていく力「プログラミング思考」が付き物事をうまく解決できるといったことを育てる事だそうです。

AI（人工知能）の発達などにより、見通しが難しい時代を生き抜く子供たちの助けになればと「キッズ・プログラミング教室」を事業化することにしたのです。

しかし、新規事業の立ち上げにあたっては、いろんな課題がありました。果たして、生徒は集まるのか。プログラミング言語「スクラッチ」を使用した指導はどうすべきか。受講生が小学生なので、どう教えたら良いものか。豊富な経験を持った会員とは言え悩みは尽きなかったようです。

それらの課題を解決するため、あじさい大学並びにパソコン教室のスタッフの皆さんには、月1回のペースで8回の勉強会を開き研さんを重ねるとともに、90ページにおよぶテキストの作成、インターネットへのコース開催の掲載等を行いました。また、各小学校へ春夏2回でチラシ2100枚

を配ったりしながら、ようやくコース開催の運びとなりました。

今年春休みに「スクラッチプログラミング体験コース」を中央事務所・南事務所にて2日間の日程で開催し、小学生3年生から5年生まで多数の参加を得ました。また、夏休みに合わせ春の「体験コース」に加え「スクラッチプログラミング基礎コース」を新たに開発し中央事務所にて4日間の日程で開催し、8月25日に全日程を終了しました。

講師の皆さんには、子供たちが充実したプログラミングの授業を行えるように支援できることは大変やりがいのある仕事と話されておりました。お疲れさまでした。

（山川）



理 事 紹 介

各ブロック代表理事一人ずつ紹介致します。



緑 ブ ロ ッ ク
会員代表理事
神保 一夫さん

シルバー人材センターは会員の減少、受託の伸び悩みが問題になっています。現状を見詰めなおしてやり方を変える時ではないかと思われます。

入会動機をみても「生きがいのため」、「社会参加」（地域に貢献すること）から経済的な理由をあげる人が増えつつあります。

シルバー人材センターの誇る理念を残しつつ、仕事の方式を時代に合ったものに変えていく時期にあると思います。また、国や地域から支えられることの多かったシニア

世代が支える側でありたいと考える層が多くなり、「働く、遊ぶ」が生きがいの中心であったシニアに、「学ぶ」意欲を持つ人が増えつつあります。

現在行っている「住民主体サービススタッフ研修」、「企業会計講習」などを発展させていき、「介護職員初任者研修」の取得援助などして新しい仕事を作り出すこれからの人材センターの在り方を考える時期に来ていると考えます。

仕事を離れると畠で野菜を作っています。昔はそばを作っていましたが体力の衰えでより手間のかからない小麦を作っています。

※ 神保理事は5年前に理事になられて、総務部会に所属しています。

(山口)



緑 ブ ロ ッ ク
会員代表理事
赤川 繁子さん

入会してから8年になり、いろいろな仕事を経験しました。その中で一番多かったのは会社の清掃・配膳の仕事をした。仕事はみんな楽しく出来て、充実した生活を過ごすことができました。

今回、新しく理事に選出され、戸惑いもありましたが、理事会に参加していくうちに問題点が見えてきました。

会員の減少、特に女性会員の少ないことが問題であるととらえています。

そのための施策として、シルバー人材センターは何をしている団体なのかを外の人達に知って頂くと共に、加入の促進を図るため、女性のための入会説明会と「自分らしい働き方・生き方」の講演を組み合わせた会を計画しています。

※ 趣味は年に1回の山登りを楽しみ、今年の目標は常念岳を目指し、和太鼓を習い、娘さんとのぶらり旅をしているとのことでした。

活動的な人で、今後の活躍を期待します。

(山口)



学識経験者
木村文江さん

平成25年をピークに会員数が減っており、入る方より辞められる方のほうが多いので、より会員の増加を願っています。特に女性の会員数を増やすため、9月から就業開拓推進員となり女性のための入会説明会を開き、キャリアカウンセラーにお話をしてもらう機会を予定しています。

趣味は、太極拳とシルバーの地区の同好会で行われるウォーキングとカラオケだそうです。陽光台地区では3か月に1回、20人位が集まります。

今後、やっていきたいことは、女性を半数まで増やしたいと思っています。

労働の喜び、健康、いきがいの3つを中心に女性に活躍してほしいと願っています。

※ 木村理事は5年前から理事を務められています。組織部会に属し、会員の拡大や福利厚生に力を注いでおられます。

(小林)

「しめ飾り」予約開始！ 限定 100 個

お正月用しめ飾り販売の予約受付を10月1日(月)から開始します。

引きとりはセンター各事務所・連絡所で行います。

引取日：12月26日(水)・27日(木)

9時～15時、代金は商品と引き換えです。

お申し込みは、11月30日(金)までに電話でセンター各事務所・連絡所へ。どなたでも購入できます。

大2,000円
高さ約70cm

小1,500円
高さ約40cm

リース1,000円
高さ約20cm*



「会員演芸会」観に来てください！

「第4回会員演芸会」が平成30年11月11日(日)あじさい会館ホールにて開催。

開場 12:00

開演 12:30

終演 16:00

舞踊、楽器演奏、カラオケなど、芸達者な会員が自慢の一芸を披露します。どなたでもご覧いただけます。ご家族やご友人お誘いの上、ぜひお越しください。



各事務所連絡先

<事務局・中央事務所> ☎042(754)1177

<南事務所> ☎042(745)2158

<緑事務所> ☎042(783)1313

<津久井連絡所> ☎042(780)1872

<相模湖連絡所> ☎042(684)3126

<藤野連絡所> ☎042(686)6505

読者投稿作品

川 柳

「老い進み 夫唱婦隨の度も進む」
田名 畠山 義喜

人事異動

採用	平成30年5月1日	
津久井連絡所	臨時職員	野副 正美
平成30年7月1日		
緑事務所	嘱託職員主事補	相馬 希美
平成30年9月1日		
中央事務所	嘱託職員主事補	武者 忍
平成30年10月1日		
南事務所	嘱託職員主事補	北澤 美乃
平成30年9月1日		
中央事務所	嘱託職員主事補	池田 広子
平成30年6月30日付		
事務局	主事	吉澤 美緒
平成30年6月30日付		
緑事務所	嘱託職員主事補	藤本 由江
平成30年8月31日付		
中央事務所	嘱託職員主事補	為ヶ井 博美
平成30年8月31日付		
中央事務所	嘱託職員主事補	宗像 則子

編集後記

今年の夏は、記録的な暑さとなった。これまで経験したことがない豪雨、史上最大の台風、巨大地震、平成最後の年というのに大災害が多発し、多くの犠牲者と、今も避難生活を余儀なくされている方がおられる。お見舞いを申し上げたい。

そんな中、今期は各種講習会が多く開催され、我々、編集委員も各会場に足を運び取材にあたった。会員の皆さんのお講習会に掛ける熱意を猛暑の暑さ以上に感じることができた。年齢を重ねても、向上心を忘れる事なく向き合う姿は、年齢を忘れさせるほどの気迫も感じられた。まだまだ、我々が活躍できるところはありそうだ。

(山川)